

不断の改革を支える JA組織・経営基盤の確立

●組織・経営基盤強化による 自己改革の実践継続

組合員との繋がり強化に向けて、「組合員との対話運動」などの取り組みを通じて実態やニーズを把握し、組合員のJA運営への意思反映と運営参加を進めます。また、准組合員の位置づけの明確化などにより、准組合員とのメンバーシップの強化を図ります。

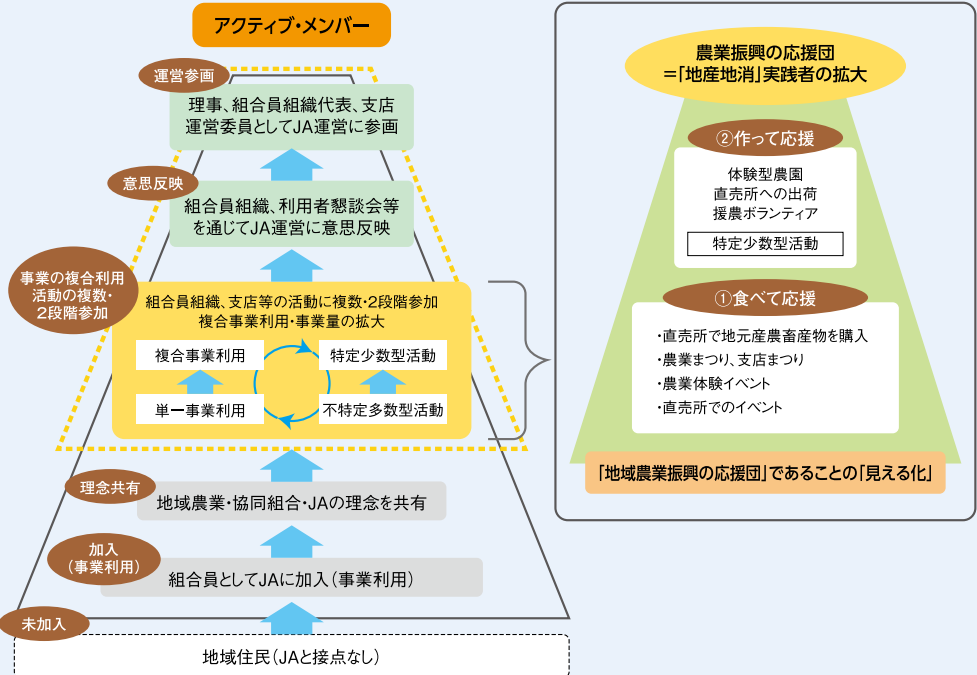
さらに、事業改善等を推し進めるべく業務執行体制の更なる強化に取り組みとともに、有効な内部統制の整備・運用により経営基盤の強化と再構築を図ります。

●県1JAに向けた組織再編の推進

経営環境が激変する中、総合事業を継続して「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を図るためには、スピード感をもって、より広域で強固な経営基盤を確立する必要があります。このため、今後の組織再編は、既存の枠組みにこだわらず、2024年度を目標に秋田県1JAの実現を目指し、本件JAグループの組織・事業・経営の大改革に挑むこととします。

なお、今後の組織再編を進めるにあたっては、これまでの取組経過や課題等を踏まえ、入念な事前準備と十分な協議を経て取り組みることとします。

■組合員とのつながり強化に向けた取り組み



■県1JAを目標とする今後の組織再編のイメージ

